

～地熱関連の主な業務実績について～ (直近5年間)

段階:  適地選定・資源量調査段階

 環境アセスメント段階

 発電所建設・供用開始後

 メンテナンス

※2020年11月現在

名称	発注者	地域	段階	年度	概要	備考
A地熱発電所の新設	民間企業	秋田県		H25 -現在	○坑井調査基地や取付道路の造成に伴う、動物、植物、景観などの調査を実施し、環境アセスメントの配慮書・方法書を経て、準備書手続きを実施中 [実施内容]動物(哺乳類、鳥類など)、植物(植物相、大径木など)、猛禽類(クマタカなど)、大気環境(硫化水素、騒音、振動など)、水環境(温泉など)、地盤、景観などの予測評価、環境保全措置の提案など	地熱の法アセス ・初「国立・国定公園内の新設事業」 ・前倒環境調査
坑井調査などに伴うB地域事前調査	民間企業	宮城県		R1 -現在	○地表調査及び坑井調査に伴う環境調査を実施中 [実施内容]動物(サンショウウオなど)、猛禽類(クマタカなど)、植物(植物相など)、景観(櫓の視認など)などの調査、環境保全措置の提案など	・自然公園区域含む
敷地造成などに伴うI地域事前調査	民間企業	岩手県		H28 -29	○調査井掘削の敷地造成や工事等に伴う環境調査を実施 [実施内容]猛禽類(クマタカなど)の調査	・自然公園区域含む
敷地造成などに伴うH地区事前調査	民間企業	栃木県		H29 -現在	○調査井掘削や道路造成等の敷地造成に伴う環境調査を実施中 [実施内容]猛禽類(クマタカなど)、哺乳類、植物などの調査・予測評価・環境保全措置の提案など	・自然公園区域含む
資源量調査に伴うJ地域事前調査	グループ企業	秋田県		H27 -現在	○資源量調査に伴う環境調査を実施中 [実施内容]猛禽類(クマタカなど)、動物(コウモリ)、植物、騒音、水環境、景観などの調査・予測評価、環境保全措置の提案など	・自然公園区域含む
資源量調査に伴うK地域事前調査	民間企業	宮城県		H30 -R1	○資源量調査に伴う環境調査を実施 [実施内容]植物調査(重要種の生育状況、移植～活着状況)	・自然公園区域含む ・協力会社などに対し重要種のレクチャー
C地熱発電所の新設	民間企業	岩手県		H26 -現在	○環境アセスメントの配慮書から評価書までの手続きを終え、発電所建設中の動物、植物などの調査を実施中 [実施内容]動物(哺乳類、鳥類など)、植物(植物相、植生など)、猛禽類(ノスリ)の調査や、温泉、地盤などの予測評価、環境保全措置の提案など	地域共調活動 地熱の法アセス ・初「前倒環境調査」 ・初「配慮書手続き」
D地熱発電所のリプレース	民間企業	宮城県		H27 -現在	○設備更新(リプレース)に係る環境アセスメントや発電所建設工事に伴う環境監視・事後調査を実施中 [実施内容]動物(哺乳類、魚類など)、植物(植生、樹木着水など)、猛禽類(クマタカなど)などの調査、予測評価など	・自然公園区域含む
E地熱発電所の新設	民間企業	秋田県		H22 -現在	○発電所建設計画に係る事前環境調査(哺乳類や猛禽類など)、環境アセスメントに伴う現地調査(動物、植物、猛禽類、生態系など)を実施 ○発電所建設・供用開始後における動物、植物(重要種の移植、着氷・着雪)、猛禽類(ハチクマ)、硫化水素、水環境、騒音、振動などのモニタリング調査を実施	
M地熱発電所のリプレースおよびメンテナンス	グループ企業	岩手県		H26 -現在	○既存設備のメンテナンスに係る潤滑油分析、供用開始後における水質、大気環境、植物などのモニタリングを実施 ○設備更新(リプレース)に係る環境アセスメントの方法書手続きを実施中 [実施内容]大気環境(硫化水素、騒音・振動など)、水環境(水質など)、地盤、動物、植物、景観などの調査・予測評価、環境保全措置の提案など	・自然公園区域含む
F地熱発電所、G地熱発電所、N地熱発電所、O地熱発電所における環境調査およびメンテナンス	グループ企業	岩手県 秋田県 福島県		供用後 -現在	○既存設備のメンテナンスに係る構内緑化整備、周囲柵改良、冷却塔チューブハンドル清掃、タービン潤滑油分析、外壁塗材の調査・修繕、水質分析などを実施 ○運転中の発電所に工業薬品(苛性ソーダ)を販売 ○供用開始後における動物、植物、大気環境(硫化水素、騒音、振動)、水環境などのモニタリング調査を実施	・自然公園区域含む
NEDO研究開発に伴うL地域環境影響調査	民間企業	岩手県	研究	R2	○超臨界地熱発電技術研究開発の地表調査に伴う植物調査(希少種の確認等)を実施	・自然公園区域含む